

## 第15回日本司法精神医学会大会 一般演題スケジュール

### 第1日目 6月7日(金)

一般演題2A (10:50~11:35) 第2会場(ブランエール) 措置入院I			
2A-1	国立精神・神経医療研究センター病院	山下 真吾	人口動態調査に基づく精神科病棟での殺人・傷害致死事件件数調査について
2A-2	三田記念病院	磯野 寿育	岩手県における措置診察について自験例22例の考察を踏まえて
2A-3	聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室	小口 芳世	総合病院における措置入院患者の実態調査

一般演題2B (11:35~12:20) 第2会場(ブランエール) 措置入院II			
2A-4	栃木県立岡本台病院	島田 達洋	矯正施設長通報により栃木県立岡本台病院に措置入院した症例の特徴と転帰
2A-5	長崎県精神医療センター	中村 仁	措置入院となった精神障害者の前向きコホート研究 退院時のケア会議実施状況と退院後のサービス利用状況
2A-6	岩手県立南光病院	高橋 浩二	措置入院終了後に医療観察法の入院処遇となった1症例

一般演題2C (15:40~16:55) 第2会場(ブランエール) 鑑定・責任能力			
2C-1	千葉大学	椎名 明大	医療観察法における鑑定入院アウトカム指標の確立と検証に関する研究 第4報
2C-2	渡辺病院	山下 陽三	どこでボタンをかけ間違えたか? ~自宅への放火のため医療観察法により入院処遇が決定した事例をめぐって
2C-3	鹿児島大学医学部保健学科	赤崎 安昭	軽度精神遅滞の精神鑑定 ~責任能力判断および公正・中立性に対する鑑定人のジレンマ~
2C-4	国立精神・神経医療研究センター	柏木 宏子	責任能力が争点となった死刑求刑事件(死亡者が3名以上で家族以外)の精神鑑定と責任能力判断の変遷
2C-5	武蔵野大学人間科学部人間科学科	辻 恵介	殺人衝動(Mordantrieb)再考—精神鑑定事例を通して—

一般演題2D (16:55~17:55) 第2会場(ブランエール) 矯正			
2D-1	さいたま市保健福祉局保健部こころの健康センター	小山田 静枝	フィンランドの刑務所視察について
2D-2	国立精神・神経医療研究センター病院	永田 貴子	カナダアルバータ州におけるメンタルヘルスダイバージョンシステムと警察精神保健協働介入チーム(PACT)の紹介
2D-3	和歌山県立こころの医療センター、 京都大学医学研究科地域医療システム学講座精神医学	梁瀬 まや	スウェーデン司法精神医療視察報告
2D-4	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所	小池 純子	刑の一部執行猶予制度下における薬物問題を持つ男性の更生保護施設入所中のリハビリ支援—M-GTAによる回復プロセスの解明

第1日目 6月7日(金)

一般演題3A (10:50~11:35) 第3会場(カトレア) 対象者との関わりI			
3A-1	独立行政法人国立病院機構花巻病院	山村 卓	医療観察法病棟における当事者研究の効果
3A-2	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	行武 智昭	治療を拒否していたA氏がクロザピン内服を受け入れて退院していく過程
3A-3	社会医療法人財団松原愛育会松原病院	横山 誉	病識及び対象行為への否認が強く、通院処遇内容を検討した事例

一般演題3B (11:35~12:20) 第3会場(カトレア) 児童・高齢者			
3B-1	川崎市こども家庭センター	中山 浩	日本における児童青年期司法精神医学について(3) 一親権の停止、制限をめぐる問題
3B-2	さいたま市保健福祉局保健部こころの健康センター	小山田 静枝	高齢初回受刑者の認知機能とプロフィールに関する調査について(第2報)
3B-3	聖マリアンナ医科大学	安藤 久美子	ADHDと精神鑑定

一般演題3C (14:40~15:40) 第3会場(カトレア) 医療観察法・入院I			
3C-1	独立行政法人国立病院機構琉球病院	久保 彩子	琉球病院医療観察法病棟におけるクロザピン使用対象者の症状特徴に関する分析と考察
3C-2	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター	稲葉 博昭	暴力を繰り返す対象者が退院するまでの経過 看護に何が出来たか
3C-3	国立精神・神経医療研究センター病院	中島 遊	医療観察法第52条に定める鑑定を実施し処遇終了に至った一症例
3C-4	山形県立こころの医療センター	須貝 孝一	入院後の暴力行為により治療に難渋した統合失調症症状が顕在化しない発達障害併存の妄想型統合失調症再入院事例の治療経験から

一般演題3D (15:40~16:55) 第3会場(カトレア) 司法精神医療の広がり			
3D-1	北海道大学病院	高信 径介	北海道における触法精神障害者医療の現状と展望
3D-2	山形県立こころの医療センター	齋藤 真喜子	新設医療観察法病棟開設4年間の勤務経験から①精神保健福祉士の立場から多職種チーム、院外関係機関との連携に関して
3D-3	山形県立こころの医療センター	木村 智則	新設医療観察法病棟開設4年間の勤務経験から②臨床心理の立場から、医療観察医療における心理士の役割を考える
3D-4	独立行政法人国立病院機構花巻病院	阿部 芳美	医療観察法病棟での取り組みの一般精神医療への般化
3D-5	独立行政法人国立病院機構花巻病院	阿部 敏達	窃視症の男性との心理面接

一般演題3E (16:55~17:55) 第3会場(カトレア) 対象者との関わりII			
3E-1	琉球病院	前上里 泰史	精神鑑定时に実施したバウムテスト後、被疑者が内省した事例
3E-2	独立行政法人国立病院機構東尾張病院	古村 健	医療観察法におけるケースフォーミュレーションの有効活用に向けた試み
3E-3	神奈川県立精神医療センター	瀬底 正有	医療観察法におけるクライシスプランの有効活用に向けて
3E-4	日本赤十字秋田看護大学	熊地 美枝	医療観察法通院医療における重大な他害行為への援助者の構えと再発防止に向けた方略—通院医療に携わる看護師の経験から—